



市社協(イッソー) よつば

ハートネット かずさのみち

「思いやりあふれる街のちほら台」

発行(年二回)
 ちはら台地区社会福祉協議会
 ■編集 総務部会
 ■発行責任者 鎌瀬 武寿
 〒290-0142 市原市ちはら台南6-2
 電話&FAX 0436-37-1326
 E-mail chi-shakyou@forest.ocn.ne.jp
<http://chiharadai-shakyou.jimbo.com/>



「健康寿命を延ばそう」
 ちはら台地区社会福祉協議会
 会長 鎌瀬 武寿

介護保険の給付費は平成二十七年に日本全国合計で十兆円を超えました。さらに後十年で約倍増となることが予想されています。現在の介護保険制度による「共助」および一般財源による「公助」では賄いきれなくなることが予想されています。

従って、今後は自らの健康管理「自助」の向上と住民組織の助け合い活動「互助」の充実が求められています。

ちはら台地区社会福祉協議会は「サロン活動」「見守り活動」「直接支援活動」を通じて高齢者が安心して暮らせるよう活動してきましたが、今後はより小さな単位でのきめ細かい福祉活動が求められます。

現在のちはら台地区住民の多くは他の地区町村出身であり、互助が出来ない環境ではありますが地域のみんなが協力して乗り越えることが肝要です。

行政では「地域包括ケアシステム」として具体的な福祉の方策が検討されていますが、ちはら台地区社協としても行政及び、各種福祉関係団体と連携し介護予防につながる方策および助け合いのシステムを充実発展させていきたいと考えていますので、宜しく協力の程お願い致します。

講演会

「上手なコミュニケーションの取り方」が開催されました

見守り支援部会

12月21日(水)見守り支援部会の研修会として“上手なコミュニケーションの取り方”と題して、親業訓練協会公認インストラクターの小林京子先生を招いて講演会を実施しました。

当日は年末のお忙しい中にもかかわらず、50名余の多数の皆さんに参加して頂きました。

講演の中心は、『相手の心を閉ざす話し方に12のハターンがある。逆により良いコミュニケーションをとるためには、この12のハターンを避けなければならない。』と具体例を出しながら、トーク方式で講演され、日常の会話の中に取り入れることが大切であると考えさせられました。



ロールプレイングの様子



ロールプレイングでは「最近、食欲がないんだー」と困っている人(参加者)に対して、先生が12の型で答えました。参加者は、いつもは見過ごしがちな相手の感情を味わいました。

お決まりの12の型とは？

相手の心を閉ざす対応

命令、脅迫、説教、提案、講義、避難、賞賛・同意、侮辱、分析、同情・激励、尋問、ごまかし

「お決まりの12の型」＝すべて私(親)の意見です。

相手(子ども)の気持ちを分かろうとしていません。

逆に相手はイライラします

相手に問題のない時なら使ってもリスクがあるという事ではありませんが、あくまで相手が悩んだり困ったりしている時はお決まりの12の型は相手の心を閉ざすリスクがあります。

では、どうしたらよいか？

「受動的な聞き方」自分の意見を言わない事

沈黙
 あいつち
 心の扉を開く聞き方
 「もっと話してみて」、「もっとあなたの話、聞きたいな」など

でも限界が・・・

そこで・・・

「能動的な聞き方」相手の心を開く聞き方

繰り返す・・・「食欲がないんですね」
 言いかえる・・・「ご飯を食べる気がしないんですね」
 気持ちをくむ・・・「食欲なくて心配なんですな」

講演会に参加された方々の感想をいくつか紹介します。

- ・長い人生を振り返り反省することもあり、言葉は難しいと感じた。今日の話を活かしていきたい。相手への配慮が必要という事が分かった。
- ・介護の現場でも活かそう。

- ・どちらかという口が悪く、コミュニケーションも100%「お決まりの12型」で話していると気づく。これからは主人にも感謝の気持ちを言葉に出したい。
- ・「親業」というネーミングが、少し狭く捉えられてしまうような感じがする。

各部会の活動報告

ポッチャ選手権 開催



ポッチャの投球は障がい者の心にエネルギーを湧き立たせる

者と健常者の心と体が躍動し、大きな声援と拍手に包まれての一日となった

(樋口)

虹の会の10年間のよちよちポッチャは立派に成長し、ちはら台ポッチャ選手権「11月27日」の開催となりました。

ポッチャには技量の差を感じさせないスポーツの素晴らしさがあります。当日も初心者がかかる場の和やかな雰囲気と千葉労災看護学生の爽やか応援でルールも覚えやすい投球をし障がい

高齢者の会食～ふれあいサロン



☆調理ボランティア
レクボランティア同時募集中!

12月はクリスマス会を開催し、オカリナ演奏、参加者全員の大抽選会を楽しみました。

(柏原)

高齢者支援部会
参加希望の方は民生委員にご相談を
月に1回(第3木曜日)コミュニティセンター2階会議室にてボランティア手作りの美味しい弁当を頂きます。保健師による健康相談や体操、趣向を凝らしたレクリエーションで和やかなひと時を過ごしています。

高齢者 憩いの広場

楽しいおしゃべりに笑顔がいっぱい



12月5日にクリスマス会を開催しました。ちょっとぜいたくなお弁当と楽しいビンゴ大会、大正琴の演奏にあわせ、懐かしい歌を合唱をし、最後にケーキとコーヒーをいただき終了しました。(若林)

「たすけあい隊」 受付窓口担当者募集

☎ 37-1325

直接支援部会

- ◇ 時間：平日10時～12時
- ◇ 場所：ちはら台地区社協事務所くださいな駐車場内
- ◇ 内容：電話受付、支援ボランティアと結ぶお手伝い 日常の困りごと相談など
- ◇ ちはら台在住の方で、月に2・3回できる方



直接支援していただくボランティア(病院、買い物などの付き添い、話し相手やちょっとした家庭内のお手伝いなど)も募集しています。時間に余裕のある方、ボランティアに興味のある方、是非ご連絡ください。(鈴木)

子育て広場・広場のびのび・すまいる合同



(高橋)

12月8日にコミュニティセンターでクリスマス会を開催しました。吹奏楽のクリスマスソングなどで盛り上がり、後半にはサンタクロースも登場し、子供達にプレゼントを配ってくれました。

クリスマス会に200名近いの親子づれが参加

児童支援部会

平成28年度 寄付金および賛助会費などのご報告

バザー売上金/寄付金 78,410円/22,535円

寄付金 105,000円

- 匿名希望1名
- 市民体育祭手伝い謝礼

賛助会費 91,000円



- ◆団体会員
ファミリー さくら会 様 しもやまクリニック 様
ちはら台整骨院 様
- ◆個人会員

赤星淑子様、安部功様、安部富見子様、伊藤和雄様、伊藤真紀子様、伊藤雅啓様、今井孝男様、岩田敦子様、岡見佐知子様、小田島敦子様、金子百合子様、鎌瀬武壽様、上川原環様、岸本晃様、久保至子様、黒田美美子様、河野孝次様、小宮知恵子様、斎藤栄子様、酒井啓二様、酒井光子様、佐名田則人様、佐名田郁子様、清水克子様、清水幸樹様、清水正夫様、鈴木スミ様、鈴木千江子様、鈴木俊江様、鈴木善雄様、角信輔様、角秀男様、高槻幸子様、田尻貢様、立石和義様、立石裕子様、谷川伸之様、豊岡久子様、西本トシ子様、西村信博様、根本蘭様、林山道郎様、福山美子様、藤川剛様、藤川ちづ子様、松本京子様、元起裕一様、森脇小美子様、森脇誠様、山田智之様、山本孝子様、油臺宏子様、若林克信様、渡辺藍様、渡邊文子様 (以上五十音順)

平成28年度ちはら台地区敬老会が、ちはら台地区社会福祉協議会の主催により、清水谷、水の江ちはら台小学校で10月2日に、牧園小学校では10月9日に開催

ダンスやバンド演奏、高齢者向けの体操などのアトラクションやリョパラリンピックで注目されたポッチャ体験など各地区の実行委員会が工夫をこらし、多くの参加者に楽しんでいただきました。

昨年は熊本地震や、台風などによる災害が多かった年でした。そのこともあり、各種団体や、手伝ってくれた小中学生など大勢の方が運営にかかわっているこの敬老会事業が、高齢者が安心して生活できる地域を推進していく支えあいのシステム構築の一助になれば、さらに活動が生きてくるという思いを強くしています。

(副会長 元起)



清水谷小学校



水の江小学校



牧園小学校



ちはら台桜小学校



ちはら台地区敬老会開催

学校や各団体が運営に参加

ありがとうございました・・・